

地域計画

策定年月日	
更新年月日	
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	伊佐市 (46224)
地域名 (地域内農業集落名)	湯之尾地区 (滝ノ上、山下、鶴泊、平沢津、猶原、小原松山、湯之元、川北宇都、愛都、川北麓上、川北麓中、北俣、築地、山田中原、中野、湯之尾新町)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	161 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	161 ha
② 田の面積	145 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	16 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	16 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	47 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	45 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における75才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区では、水稻を中心に、中心経営体においては肉用牛との複合経営が多く行われている。農業者の平均年齢は63歳である。特に平沢津地区においては後継者不足が課題となっており、今後の遊休農地化が懸念されている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

基幹作物である水稻を主要作物とし、肉用牛や野菜等の経営を今後とも推進する。担い手が不足する地区においては、地区外からの担い手を積極的に受け入れ、地域の農業を担う者としての育成を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

大規模農家を中心に貸し出せる農地を整理する。中山間地については兼業農家の負担が大きくなならないよう、効率的な農用地の利用方法について検討していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	41	%	将来の目標とする集積率	50	%
--------	----	---	-------------	----	---

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

貸し出せる農地があった場合には、隣接する農家が耕作するなど、効率よく集団化できるよう努める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
大規模農家だけでなく、若い担い手や兼業農家にも、優良農地の集積、集団化に取り組んでいく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、計画的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
基盤整備はほぼ完了済であり、大区画化等の予定はない。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
後継者不足の地区においては、地区外からの担い手を積極的に受け入れ、地区の中心的な担い手となるよう育成に取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農業公社の受委託事業を活用し、作業負担を軽減し、現在の営農を維持していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①市鳥獣被害防止計画により、捕獲や防止柵設置を今後とも継続していくほか、市内の有害鳥獣処理施設により解体・加工されたジビエ肉活用の普及・周知を行っていく。
②家畜排せつ物堆肥化肥料の利用を推進するなど、消費者ニーズも踏まえつつJAと連携し、営農指導を行っていく。
⑨耕作放棄地となっている農地での飼料用作物栽培を推進するなど、飼料の市内生産を推進する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	(別紙)								
計	29経営体		68 ha	0 ha		84 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	*****	水稲、肉用牛	11.8 ha	0 ha	水稲、肉用牛	14.0 ha	0 ha	1	
2	認農	*****	水稲、しいたけ、かぼちゃ	9.2 ha	0 ha	水稲、しいたけ、かぼちゃ	10.9 ha	0 ha	2	
3	認農	*****	水稲、肉用牛	8.5 ha	0 ha	水稲、肉用牛	10.1 ha	0 ha	3	
4	認農	*****	水稲	7.0 ha	0 ha	水稲	8.3 ha	0 ha	4	
5	認農	*****	水稲、肉用牛	4.0 ha	0 ha	水稲、肉用牛	4.8 ha	0 ha	5	
6	認農	*****	水稲、肉用牛	3.8 ha	0 ha	水稲、肉用牛	4.9 ha	0 ha	6	
7	認農	*****	水稲	3.2 ha	0 ha	水稲	4.1 ha	0 ha	7	
8	認農	*****	水稲、かぼちゃ、ねぎ、ごぼう	3.0 ha	0 ha	水稲、かぼちゃ、ねぎ、ごぼう	3.9 ha	0 ha	8	
9	認農	*****	水稲、肉用牛	2.6 ha	0 ha	水稲、肉用牛	3.4 ha	0 ha	9	
10	認農	*****	水稲、ねぎ、かぼちゃ	2.4 ha	0 ha	水稲、ねぎ、かぼちゃ	3.1 ha	0 ha	10	
11	認農	*****	水稲、肉用牛	1.7 ha	0 ha	水稲、肉用牛	2.2 ha	0 ha	11	
12	認農	*****	水稲、肉用牛、ねぎ、メロン	1.7 ha	0 ha	水稲、肉用牛、ねぎ、メロン	2.2 ha	0 ha	12	
13	認農	*****	水稲	1.3 ha	0 ha	水稲	1.7 ha	0 ha	13	
14	利用者	*****	水稲	1.2 ha	0 ha	水稲	1.6 ha	0 ha	14	
15	認農	*****	水稲、加工用米	1.2 ha	0 ha	水稲、加工用米	1.6 ha	0 ha	15	
16	認農	*****	肉用牛、飼料作物	0.9 ha	0 ha	肉用牛、飼料作物	1.2 ha	0 ha	16	
17	認農	*****	水稲、肉用牛、にがうり	0.9 ha	0 ha	水稲、肉用牛、にがうり	1.2 ha	0 ha	17	
18	認農	*****	水稲、酪農	0.6 ha	0 ha	水稲、酪農	0.8 ha	0 ha	18	
19	利用者	*****	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	19	
20	認農	*****	水稲、大豆、ねぎ、かぼちゃ	0.4 ha	0 ha	水稲、大豆、ねぎ、かぼちゃ	0.5 ha	0 ha	20	
21	認農	*****	肉用牛、飼料作物	0.4 ha	0 ha	肉用牛、飼料作物	0.5 ha	0 ha	21	
22	認農	*****	水稲、いちご、かんしょ	0.3 ha	0 ha	水稲、いちご、かんしょ	0.4 ha	0 ha	22	
23	認農	*****	水稲、たばこ、さといも、ねぎ、ごぼう	0.3 ha	0 ha	水稲、たばこ、さといも、ねぎ、ごぼう	0.4 ha	0 ha	23	
24	利用者	*****	水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	24	
25	利用者	*****	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	25	
26	到達	*****	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	26	
27	到達	*****	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	27	
28	認農	*****	水稲、肉用牛	0.2 ha	0 ha	水稲、肉用牛	0.2 ha	0 ha	28	
29	認農	*****	水稲、トマト、ぶどう	0.1 ha	0 ha	水稲、トマト、ぶどう	0.1 ha	0 ha	29	

